



美保テクノス株式会社

プロフィール

- 社名：美保テクノス株式会社
- 設立：昭和33(1958)年7月
- 所在地：鳥取県米子市昭和町25
TEL：(0859) 33-9211
- 代表者：代表取締役社長 野津 一成
- 資本金：1億円
- 売上高：80億円(グループ全体157億円)
- 従業員数：155名(男性134名、女性21名)
グループ全体 574名
- 事業内容：総合建設業



土木、建築に関する工事の施工及び測量・企画・調査設計、戸建住宅及びリフォーム工事の設計・施工、宅地造成及び分譲に関する企画・調査・測量・設計、太陽光発電機器の販売及び取付、施工業務など

●関連グループ企業(美勇会)

〔建築・土木関連グループ〕 サンイン技術コンサルタント(株)、(株)TMS、美保エステート(株)、(株)リンクス、美保開発企業(株)、(株)ミテック、(株)ニチラス、(株)島根テクニカ、大山電気(有)、(株)大山生コン

〔新規事業グループ〕メディカ・サポート(株)、(株)スペック、(株)米子クックパートナー、白鳥ケアサービス(株)

人と地域を支え続けて50年以上

昭和33年、米軍美保基地の撤退後、美保土木機械企業組合として創業。その後50年以上にわたり土木・建設業を根幹に、グループ会社として不動産管理、給排水事業、電気工事業、介護事業、情報関連事業まで幅広く事業を展開、グループ全体で574名の従業員を雇用する地域の有力企業であり続けている。地域の安全、安心を守り、今後も地域と互いに支え合いながら発展していくために、同社が取り組んでいることを紹介する。

●設計室、IPD (Integrated Project Delivery) センターの立ち上げ

美保テクノスは山陰では数少ない設計室を設置している地方ゼネコンである。さらに、設計の支援を行うIPDセンターを立ち上げ、3次元CADを導入。これを駆使した設計手法であるBMI (Building Information Modeling) による3Dモデルで、わかりやすい建築計画を顧客に伝えることが可能となった。また自動積算が可能であるため、図面・見積額において顧客との思いのずれが生じないというメリットがある。企画から設計、施工までを一元管理することにより、顧客満足度の向上を目指している。こうした最新技術を取り入れて経営や顧客サービスに活かす姿勢が、長年地域に受け入れられ、発展を続けてきた理由といえるだろう。



3Dモデル



完成後

●地道な道路の維持作業も

維持作業は公共工事のひとつで、道路横の除草作業や側溝清掃、トンネル清掃、路面清掃などがある。また、同社は国道9号、米子バイパス、山陰道、市道などの除雪作業も行っている。これらは地味で目立たないうえに厳しく辛い仕事であるが、地域住民の安全・安心、円滑な交通を確保するために非常に重要である。同社が地域にとって欠かせない存在となっていることがわかる。

●災害復旧支援

災害時の緊急出動について、国・県・町と災害協定を締結し、24時間体制で突発的な事故や予期せぬ災害に備えている。5年前に鳥取県中・西部を襲った大雪の際には、関連グループが所有している重機をフル稼働させ、20日間復旧に携わった。

●20年前から民間事業に注力

地域に根付いた企業であり続けるため、20年以上前から民間事業、個人の新築住宅、リフォーム事業に注力している。その結果、現在では公共工事の比率は4割程度になったが毎年のように国や県の優良工事を受賞している。「米子全日空ホテル」や介護施設である「シニアステージ上後藤」、「チュウブYAJINスタジアム」「鳥取県立武道館」など民間施設から公共事業までこれまでに積み上げた数々の実績がその実力を証明している。



米子全日空ホテル



シニアステージ上後藤



チュウブYAJINスタジアム



鳥取県立武道館

●太陽光発電普及への取り組み

環境・地球温暖化問題への取り組みは、建設活動を行う同社にとって重要な課題のひとつであるとの認識のもと、10年以上前から太陽光発電機器の拡販に取り組んでいる。ソーラー専門の営業部隊もあり、個人向けには今までに340件を販売、ソーラー機器の売上げはトータルで10億円以上に上る。

また、平成15年には本社屋上に太陽光発電パネル3kWを設置。平成23年、13kWに増設、正面玄関入り口には発電電力量がわかる表示板が掲げられている。



●産学連携の推進

野津社長が会長を務める「鳥取大学振興協力会」は、産学連携の推進と県内産業の振興を図る目的で設立され、各種情報提供、鳥取大学と会員による交流会の開催、県外先進地視察の実施など、活発な活動を行ってきている。また、「米子高専振興協力会」にも立ち上げから参画し、現在も産学の交流に積極的に取り組んでいる。

輝く女性活躍パワーアップ企業に

鳥取県は、企業・団体の女性活躍推進の取り組みとして「輝く女性活躍パワーアップ企業登録制度」を創設。平成27年6月、同社は第3号として登録された。男性社員中心の建設業でのこうした取り組みは大変意義深い。現在、女性の管理職は3名であるが、複数の女性社員を中小企業大学校広島校の研修へ3日間派遣する等、女性管理職の増加に取り組んでいる。また、現在6名の技術職の女性社員も今後は増やしていく方針である。



登録証



登録式（一番右側が野津社長）

（担当：菰下）